

# 経皮的冠動脈形成術（鼠径） 1泊2日

退院基準	合併症の症状・所見がない		
経過	入院日(治療当日)		退院日(治療翌日)
	治療前	治療後	
月日	/		/
達成目標	身体的準備ができています	合併症の症状・所見がない 穿刺部に問題がない	
処置	必要に応じてレントゲン、血液検査などを行います 足の動脈に印をつけます(足の印は消さないでください) 弾性ストッキングのサイズを測定します 点滴の針を入れます 必要に応じて尿管を留置します 除毛をすることがあります 手術着に着替えてください(ズボン、靴下は着用しないでください) おむつ、弾性ストッキングを着用してください 必要に応じて心電図モニターをつけます	 ベッドで部屋へ帰り、心電図モニターをつけます 止血のため圧迫帯を巻きます 4~6時間後、圧迫帯をはずします	血液検査を行います 絆創膏をはがします 化膿止めの軟膏を塗ります 1日3回(朝、昼、夕)3日間使用して下さい 心電図モニターをはずします
注射薬	必要があれば点滴をすることがあります	点滴を行います 飲水と尿の程度により点滴を追加することがあります	
内服薬	休薬の指示のない場合はいつも通り内服してください	治療内容により薬が開始になる場合があります	
食事	いつも通り食事ができます やや控えめにしておくとよいでしょう	寝たまま食べて下さい ご飯をおにぎりにします 水分は多めにとりましょう	
安静度	病棟内の歩行ができます	止血を確認するまでは上向きで寝たままです 圧迫中の足は曲げないでください 医師にて止血を確認後、医師の指示がある場合は自座テストを行います テスト合格後はベッド上で自由にできます テストを行わなかった場合は医師の指示に従ってください	
排泄	トイレに行けます	動けない間の排泄は看護師介助で行います 男性：尿器を使用してください 女性：尿管を入れたままです 排便はベッドの上で便器を使用します 翌朝8時まで尿量の測定をします	
清潔		希望される方はおしぼりで体を拭くことができます 退院後は、自宅にてシャワーが可能です	
説明同意	治療の時間は決まり次第お知らせします 眼鏡・入歯・時計・指輪・ヘアピンなどの装飾品をすべてはずしてください 化粧・マニキュアは落としてください 造影剤で体が熱く感じる場合があります ご不明な点は主治医、看護師にお尋ねください 準備するもの ①楽のみ又はストロー ②スプーン	 水分摂取を心がけて下さい 胸部症状がある場合や気分が悪いとき、穿刺部の腫れや出血がある場合はお知らせ下さい	異常がなければ昼食後退院できます 

\* 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わります

\* 入院期間や治療内容は現時点で予想できるもので、症状により変わります